

令和 2 年度

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 翔和	代表者	平井 澄江	法人・事業所の特徴	通いを中心に訪問、宿泊を柔軟に組み合わせることにより、利用者の有する能力に応じて日常生活に必要な援助を行い、機能回復または低下の防止に努めています。利用者が住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう自発的な活動等との連携及び協力を行い地域住民との交流や地域活動への参加、交流を図っています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 日向の家	管理者	平井 康志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	7人	7人	人	1人	7人	人	22人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	包括支援センターに推進会議に参加して頂くようお願いする。	新型コロナウイルス感染症対策の為、推進会議が開催できていない。	新型コロナウイルス感染症対策が優先されて仕方ないと思う。スタッフがしっかり勉強されている。	できていない項目を職員会議で定期的に検討する。
B. 事業所のしつらえ・環境	今後も出入りしやすい環境を継続していき、施設内も明るく楽しい雰囲気を維持していく。	季節感のある施設作りができています。利用者さんと一緒に施設の環境作りをしている。	ホーム内が四季が感じられて良いと思う。手作りの物も多くいろいろなアイデアがあって良い。	季節感のある、たのしい雰囲気のホーム作りを利用者さんと一緒にしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	家族の方にも施設の行事やイベントに参加してもらえるように呼び掛ける。	新型コロナウイルス感染症対策の為、施設の行事への呼び掛けは行っていない。	新型コロナウイルス感染症対策が優先されて仕方ないと思う。健康教室等もなくて残念だと思う。	感染症対策をしっかり行い家族の方にも施設の行事などに参加できるようにする。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	施設の中だけでなく、地域の行事やイベントに参加していく。	地域の行事や小学校・中学校の行事への参加を行っていない。桜のお花見と秋の紅葉は人の少ない場所や日にちを選び行ってきた。	新型コロナウイルス感染症対策が優先されて仕方ないと思う。できる事をしてもらってありがたいと思う。	感染症対策をしっかりして施設の中だけでなく、外に出て楽しみたい。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議での勉強内容等を地域の人にも提供できるようにしていきたい。	新型コロナウイルス感染症対策の為、推進会議が開催できていない。ホームでの健康教室も現在中止している。	推進会議ができていないが会議の議事録などでホームの様子が良くわかる。勉強資料も配付されて良いと思う。	引き続き推進会議ができていなくても議事録や勉強資料でホームの様子などを知ってもらう。
F. 事業所の防災・災害対策	施設の緊急時（災害・事故等）の対応方法の説明を行う。引き続き避難訓練の案内を家族に出す。	新型コロナウイルス感染症対策の為、避難訓練の家族の参加をしていない。避難訓練の報告は推進会議議事録で通知している。	参加ができていないが議事録でくわしく説明されている。	施設の緊急時（災害・事故等）の対応方法の説明を行う。職員の緊急時対応の勉強をして対応能力を高める。